



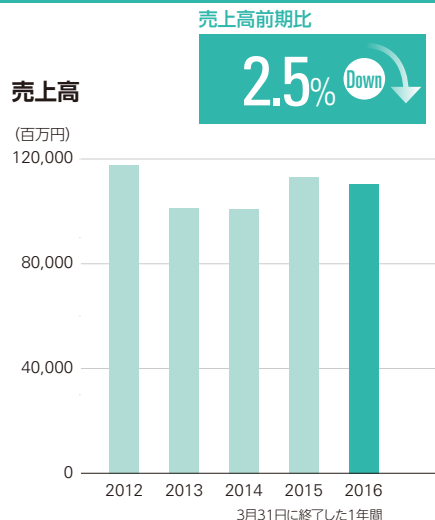
日本

Japan

事業環境と業績概要

売上高は前期比2.5%減少し1,104億円となりました。

経済は緩やかな回復基調が続いたものの、輸出や生産など一部では弱い動きが見られました。そのような中、当社においては積極的な営業活動を展開するとともに免震・制震装置など新たな市場の開拓に努めましたが、スマートフォンなどに関わる投資にけん引されていた小型工作機械向けやエレクトロニクス関連の需要が減少したことなどにより、減収となりました。



2016年3月期取り組み(実績)

販売面

- 工作機械や半導体製造装置など既存分野の深耕を図るとともに、免震・制震装置、医療機器や航空機、3Dプリンターなど新規分野の開拓に努めました。
- 既存の販売網を見直し、顧客の地域や業種、製品分野、販売形態など様々な要素を網羅した販売網の構築を図りました。
- 2014年に設立したマーケティング部門における活動により幅広い市場を見える化し、その市場の刈り取りに向けた様々な施策に着手するなど、今後の売上高の拡大に向けた準備を進めました。

生産面

- 需要変動に即応した機動的な生産体制の構築を図るとともに、QCDを徹底的に追求しました。
- 生産工程における自動化、ロボット化の推進などにより生産性を向上させるとともに、内製化の推進や生産工程の改善に取り組むことなどによりコスト競争力の強化に努めました。

その他

- 経営基盤の強化に向けた各種改善活動などにより、グローバルの競争に耐えられる経営基盤の構築を図りました。

2017年3月期取り組み(計画)

販売面

- 顧客情報や営業情報、各種ツールのさらなる有効活用により、幅広い市場を着実に刈り取り、売上高の拡大に努めていきます。
- 技術交流会やプライベートショーなどの様々な活動により潜在ユーザーを開拓し、幅広い顧客への営業活動を強化していきます。
- 免震・制震装置や医療機器、再生可能エネルギー、ロボットなど新規分野への展開を加速させるとともに、IoTや自動運転車など新たな市場の開拓を積極化させていきます。

生産面

- 生産工程における自動化、ロボット化の推進などにより生産性を向上させるとともに、内製化の推進や生産工程の改善に取り組むことなどによりコスト競争力をさらに高めていきます。
- グローバルでの生産状況の見える化を推進することにより、生産の平準化、最適化を図ります。

その他

- 引き続き各種改善活動を積極化させ、経営基盤のさらなる強化に努めることにより、売上高の増加とともに着実に利益率を改善していきます。

拠点一覧(2016年3月31日現在)

国内	販売拠点	46
	生産拠点	12
	開発拠点	1
	商品センター	3

グループ企業一覧(2016年3月31日現在)

- THK株式会社
- THKインテックス株式会社
- トークシステム株式会社
- THK新潟株式会社
- THKリズム株式会社
- 日本スライド工業株式会社

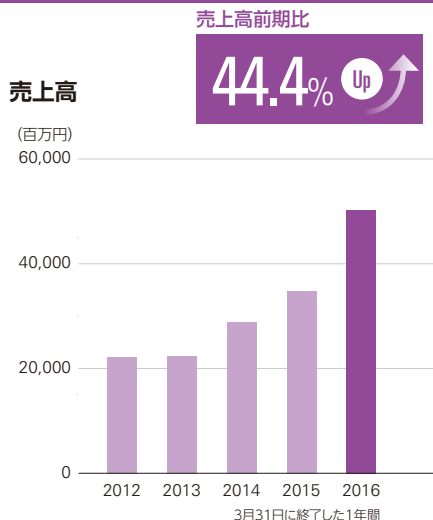


# 米州 The Americas

## 事業環境と業績概要

売上高は前期比44.4%増加し503億円となりました。

輸出や設備投資など一部に弱い動きが見られた一方、堅調な個人消費がけん引し経済成長は回復が続きました。そのような中、当社においては製販一体となって既存顧客の深耕を図るとともに、医療機器や航空機、エネルギー関連など新規分野の開拓に努めた結果、一般機械や輸送機器向けなどにおいて売上高を増加させることができました。さらに米州地域のTRA2社を連結対象とし、加えて為替が前期に比べて円安で推移したことなどにより、増収となりました。



## 2016年3月期取り組み(実績)

### 販売面

- 資本財メーカーがアジアを中心とした海外に生産をシフトさせる中、医療機器や航空機、エネルギー関連などの新規分野を深耕するとともに、メキシコやカナダなど新規市場の開拓に努めました。
- 新規分野では、旺盛な需要が見込まれる医療機器や航空機、エネルギー関連などに加え、将来需要の伸びが期待できる3Dプリンターや人型ロボットといった新規分野においても、展示会に積極的に参加するなどPR活動を強化し、売上高の拡大に努めました。

### 生産面

- 作業スキルの向上と生産工程における自動化をはじめとする各種改善活動により生産性を向上させ、コスト競争力の強化に努めました。

## 2017年3月期取り組み(計画)

### 販売面

- 引き続き既存顧客の深耕及び競合奪取によりシェアの拡大を図るとともに、幅広い顧客への営業活動を強化していきます。
- 展示会への積極的な出展や幅広い分野への広告宣伝活動により新規分野の売上高の拡大に努めていきます。

### 生産面

- 業界で唯一、北米に生産拠点を持つ強みを最大限に活かし、市場ニーズに合致した生產品目の拡充を図ります。
- 客先要求に対応した生産活動に努めるとともに、一人当たりの生産性を向上させるべく自動化の推進やスキルの向上を図ることにより、さらなるコスト競争力の強化に努めていきます。

## 拠点一覧(2016年3月31日現在)

アメリカ	販売拠点	7
	生産拠点	3
カナダ	販売拠点	1
	生産拠点	3
メキシコ	生産拠点	1
ブラジル	販売拠点	1

## グループ企業一覧(2016年3月31日現在)

- THK Holdings of America, L.L.C.
- THK America, Inc.
- THK Manufacturing of America, Inc.
- THK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.
- THK RHYTHM MEXICANA, S.A. DE C.V.
- THK RHYTHM AUTOMOTIVE MICHIGAN CORPORATION
- THK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA LIMITED
- THK BRAZIL INDUSTRIA E COMERCIO LTDA.



# 欧州 Europe

## 事業環境と業績概要

売上高は前期比48.7%増加し304億円となりました。

経済に緩やかな回復の動きが見られる中、当社においては製販一体となって既存顧客の深耕を図るとともに、航空機や家財、宇宙防衛関連など新規分野を開拓すべく積極的な営業活動を展開しました。それらの結果、工作機械向けなどにおいて売上高を増加させることができました。加えて、欧州地域のTRA2社を連結対象としたことなどにより、増収となりました

### 2016年3月期取り組み(実績)

#### 販売面

- 工作機械や一般機械、FA、ロボット関連などにおいて展示会や各種広告といったPR活動などにより既存顧客の深耕を図るとともに、旺盛な需要が見込まれる航空機や家財、宇宙防衛関連などの新規分野の開拓に注力しました。
- 西欧に加えて需要の増加が見込まれるトルコをはじめとした東欧やロシアにおいて、流通販売網の拡充に取り組み、売上高の拡大に努めました。

#### 生産面

- 生産工程において各種改善活動に取り組みとともに自動化、ロボット化を推進することにより、生産高の拡大並びに製造コストの低減に努めました。

### 2017年3月期取り組み(計画)

#### 販売面

- 主要顧客や需要予測に基づく効果的なデータベースを構築する中、積極的な営業活動に努めるとともに、引き続き流通販売網の拡充を図っていきます。
- 新規分野では、将来の市場拡大が見込まれるロボットや3Dプリンターなどの分野において集中的な営業活動に取り組みしていきます。

#### 生産面

- 生産工程の自動化、ロボット化や内製化の推進により、生産能力の強化を図るとともに製造コストの低減に努めていきます。

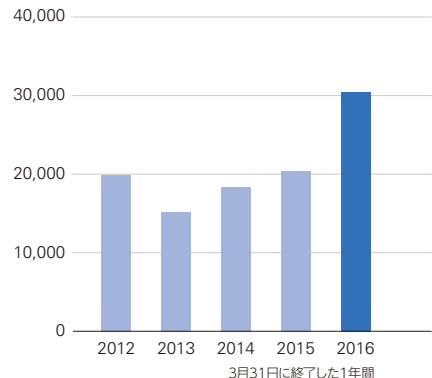
#### 開発面

- TRAのドイツの研究開発部門が新たにグループに加わり、THKの直動関連とTHKリズム、TRAの自動車関連の開発が一体となって相互に強化を図っていきます。

売上高前期比

売上高

(百万円)



48.7% Up

拠点一覧(2016年3月31日現在)

ドイツ	販売拠点	2
	生産拠点	1
	開発拠点	1
イギリス	販売拠点	1
アイルランド	生産拠点	1
イタリア	販売拠点	1
スウェーデン	販売拠点	1
オーストリア	販売拠点	1
スペイン	販売拠点	1
フランス	販売拠点	1
	生産拠点	1
トルコ	販売拠点	1
チェコ	販売拠点	1
	生産拠点	1
オランダ	販売拠点	1
ロシア	販売拠点	1

グループ企業一覧(2016年3月31日現在)

- THK Europe B.V.
- THK GmbH
- THK France S.A.S.
- THK Manufacturing of Europe S.A.S.
- THK Manufacturing of Ireland Ltd.
- THK RHYTHM AUTOMOTIVE GmbH
- THK RHYTHM AUTOMOTIVE CZECH a.s.

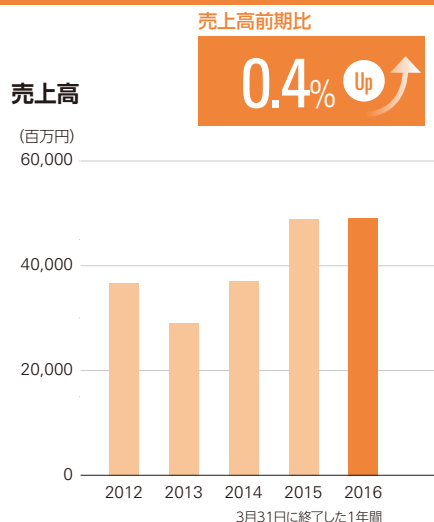


# アジア他 Asia and Other

## 事業環境と業績概要

売上高は前期比0.4%増加し492億円となりました。

中国経済の成長の鈍化を背景とした需要全般の減少に加えてスマートフォンに関連した小型工作機械向けの需要が減少しました。しかしながら、賃金の上昇や人手不足などを背景にFAが進展し当社製品への需要の裾野が着実に広がる中、これまで強化してきた販売網を活かし積極的な営業活動を展開しました。それらに加えて、為替が前期に比べて円安で推移したことなどにより、増収となりました。



## 2016年3月期取り組み(実績)

### 販売面

- 中国では、販売網の拡充と新規分野・新規顧客の開拓を進めるとともに、主力のLMガイドに加え大連THKの新工場完成によりボールねじのシェア拡大にも努めました。
- 台湾では、工作機械を中心とした既存分野のシェア拡大と間接販売網の拡充に取り組むとともに、3Dプリンターや免震装置などの新規分野の開拓に努めました。
- インドでは、新たにチェンナイとアーメダバードに販売拠点を開設するなど、新規顧客の開拓及び販売網の拡充に努めました。

### 生産面

- 作業スキルの向上や自動化の推進により生産性の向上に努めました。
- 中国では、グローバルレベルでの中長期的な需要の増加に対応すべく、ボールねじを生産する大連THKにおいて約4倍の敷地面積、約3倍の生産面積となる新工場が完成し、2015年2月より稼動を開始しました。

### 開発面

- THK中国の技術統括部では、日本の研究開発部門とも連携しながら、新興国市場のニーズに即した製品開発に取り組みました。

## 2017年3月期取り組み(計画)

### 販売面

- 中国では、引き続き販売網の拡充と新規分野・新規顧客の開拓を進めていくとともに、主力のLMガイドに加え大連THKの新工場完成によりボールねじのシェア拡大にも努めていきます。
- 台湾では、ユニット品の拡販や3Dプリンターや免震装置などの新規分野の開拓に努めるとともに、流通販売網の拡充により幅広い顧客への営業活動を強化していきます。
- ASEANでは、「ASEAN Customer Support」において引き続き対応エリアの拡充に努め、インドでも新規顧客の開拓及び販売体制の拡充を進めることにより、これらの地域の需要を着実に取り込んでいきます。

### 生産面

- 作業スキルの向上や自動化の推進により生産性向上を図り、収益性の向上に努めていきます。
- 中国では、2016年7月にTHK常州精工が稼動しました。当社の中国国内における生産拠点の設備の製造やメンテナンスに加え、製造業の高度化を背景にお客様に対して周辺機器も含めた一つの仕組みとして設計、製造を提案していきます。

### 開発面

- THK中国の技術統括部では、引き続き日本の研究開発部門とも連携しながら、新興国市場のニーズに即した製品開発に取り組んでいきます。

## 拠点一覧(2016年3月31日現在)

中国	販売拠点 33 生産拠点 5 開発拠点 1
台湾	販売拠点 3
シンガポール	販売拠点 1
インド	販売拠点 5 生産拠点 1
タイ	販売拠点 1 生産拠点 1
韓国	販売拠点 13 生産拠点 4
ベトナム	生産拠点 1
マレーシア	生産拠点 1

## グループ企業一覧(2016年3月31日現在)

- THK(中国)投資有限公司
- THK(上海)国際貿易有限公司
- 大連THK瓦軸工業有限公司
- THK(無錫)精密工業有限公司
- THK(遼寧)精密工業有限公司
- THKリズム(広州)汽车配件有限公司
- THKリズム(常州)汽车配件有限公司
- THK(常州)精工有限公司
- THK TAIWAN CO., LTD.
- THK LM SYSTEM Pte. Ltd.
- THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.
- THK MANUFACTURING OF VIETNAM CO., LTD.
- THK RHYTHM MALAYSIA Sdn. Bhd.
- THK India Private Limited
- 三益THK株式会社